

ようこそ、第21回「わくわく美術展」へ

今回で21回目となったわくわく美術展は、秋田県内の特別支援学校や特別支援学級等の芸術及び文化活動の振興を図り、豊かな情操や自己表現力を育むと共に、美術展を通して、障害のある幼児児童生徒や特別支援教育に対する理解・啓発を促進することを目的に、平成15年度から毎年開催されてきました。

今年は絵画部門718点、自由作品部門79点の魅力的な作品が集まりました。本会場はスペースが限られているため、一部の作品の展示とはなりますが、ぜひじっくりとご覧いただきたいと思います。

ここ数年、社会全体が新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けてきましたが、ようやく以前のように自由にいろいろなところを行き来できるようになってきました。各特別支援学校においても、地域に出て地域の方と触れ合い交流する機会も増えています。様々な経験をし、心が開放され満たされることで、また作品にも反映されているかもしれません。

さらに、制作中に感じる様々な感情や、周りの人と話したり共有したりしながら、一瞬一瞬を楽しんだ結果がこれらの作品には表れています。ぜひ、一人一人がどんな思いで制作に取り組んでいるのかを想像しながらご覧いただければ幸いです。

今年の特別支援学校文化祭のテーマは、「広がれ うれしい たのしい みんなのハート」です。この美術展で「わくわく」がたくさんつまった個性豊かな作品の数々をご堪能いただき、みなさんのハートにもうれしさや楽しさが広がることを願っております。

令和5年12月

秋田県特別支援学校文化連盟 美術専門部会長

秋田県立ゆり支援学校長 近 藤 千 晴